



田屋の一本様でお花見も楽しみます♪ 作者:小栗こぐり

中央公民館図書 9:00~16:00



◆罪の声

塩田武士／講談社

主人公の曾根俊也は、ある日父の遺品の中からカセットテープと黒革のノートを見つける。ノートには製菓メーカーの2社の文字。テープには自分の幼いころの声が…。それは31年前に発生した未解決事件で恐喝に使われた録音テープの音声とまったく同じものだった…。実際にあった事件のフィクション作品。



◆日本の色 売れるには法則があった!

桜井輝子／朝日新聞出版

色は語らぬセールスマン。食品、日用品、家電、店舗デザイン等ヒット商品や伝統色を用いた配色実例から、成功の秘密をひも解く! この本の中には、ロングセラー商品のパッケージ、カラーバリエーションの成功事例、伝統色をモチーフにしたものなどが取り上げられています。食品、衣類、キャッシュカードなど。

KANEYAMA 地域おこし協力隊がゆく!



『観光プランナーとして新たなスタート』の巻

柴田 学 隊員

新年度が始まり私の活動も3年目に入りました。改めてよろしくお願ひします。2月末に東京へ出張させていただき、「観光プランナー」の資格取得研修に参加いたしました。観光と言っても多種多様な手法があり、時代の流れとともに流行は移り変わるもの。各市町村では、趣向をこらし観光客誘致に力を入れています。我が町でもパンフレットや観光案内など、魅力を伝えるためにいくつかの対応を行っています。現在、観光で特に求められているのは「体験」。この金山町でも、見て、触れて土地に根付いているものや人との交流を通して体験していただけるようなプランを考えていきたいと思っています。

ちなみに肝心の観光プランナー資格の可否…。こんな私ですが、なんとか合格をいただきました。ゴールのないジャンルですので、慢心せず引き続き精進していきます。

かねやま紅風会

初稽古の調べへ膝の指人との和好みて捲る初唇	荒屋 阿部 勝子
軒下に春の音聞く屋下がり手習ひをふり顧みる春の夜	荒屋 関 喜美子
春風や四季の学舎へあがりとう吹き荒れて春一番の終りかな	菅 越 庄司けみ子
やはらかな日差し嬉しお中日春しぐれ刻つげ鳥の声高く	七日町 青柳キエ子
荷札舞ふ朝の市なり春一番さそひ旅迷ひ心へ梅香る	七日町 柴田 栖静
驚きや暦とほりに春の立つ雪の降る町を歌ひてダンブ押す	羽 場 坂本徳太郎
雪解けや雀寄り来る精米所日が昇り泣き出しさうな雪達磨	上 台 阿部 一
やはらかき風に乗るくる彼岸鐘三山に抱かれ春めく俺が郷	七日町 村松 奈風

金山杉俳句会報 第四〇二回

寝釈迦にも聞こゆる雪解寒かな
 帰る雁一羽遅れてゆくもあり
 白鳥の帰る鳴き声ひびきけり
 見送りて春三ヶ月の雑木山
 可憐さに摘むをためらふ露のたふ
 吹きこぼる煮物の匂ひ柳の芽

『いちねんせい』

(谷川俊太郎／詩 和田誠／絵 小学館)



いちねんせいの最初のことばは「あ」からはじまります。先生が黒板に「あ」と書いて、みんなも先生もびっくり。あ、びっくり。せんせいは秘密を教えてくださいませんか?先生はわたしの名前を呼んでいるんだね。せんせいはどこで生まれたの?学校のお庭って校庭って言うんだってね。学校にはおとうさんもおかあさんもない。走ってみたら、息がハアハアしたよ。お友達ができ、そのうちけんかしたり悪口言われたり。つまらないこともあるし、どうしてって思うこともある。…谷川俊太郎さん独特の詩で「いちねんせい」が書かれています。たのしくすごそうね。

4月新刊図書

- 偷盗の夜／澤田ふじ子
- 幸せを運ぶかわいい切り絵／竹崎里砂
- 学校では教えてくれないゆかいな日本語／今野真二
- 室町無頼／垣根涼介
- 夜行／森見登美彦
- 十二人の死にたい子どもたち／冲方丁
- 当たりすぎてつい眠くなる心理テスト／中嶋真澄
- もっと声を聞かせてよ／小野慎二郎
- 怒らニヤい禅語／枡野俊明
- 長友佑都のヨガ友／長友佑都

他 7冊



金山町の人口は、5,821人

2月末現在

- 男性 2,820人 (+2)
- 女性 3,001人 (-6)
- 世帯数 1,782世帯

2月の異動 ● 出生 / 2人 ● 死亡 / 4人
 ● 転入 / 7人 ● 転出 / 9人

編集 幸記

▼4月になり平成29年度が始まりました。入学式や入社式が行われて、新たな生活をスタートさせる方も多いのではないのでしょうか。町も新年度にあたって会計の当初予算を策定しました。モットーは「元氣ある町、着実に」。「広報かねやま」でも、元氣に頑張っている多くの町の皆さんを紹介していきたいと思っています。

▼春と言えはやっぱり桜。名所のひとつである田屋の一本桜は、昨年だと4月30日頃に満開を迎えたようです。まだ見たことのない方は、タイミングを見計らってぜひ訪れてみては? (つま)